

JP 58-118513

Partial translation

The floor 3 is attached on the base 1 guided by guide rails 2 and the pillar 6 is positioned next to the disk pack 11. Arms 7 are inserted between the disks of the disk pack 11 by the rotation of the pillar 6. The disks are rotated and the information on each disk is erased by the magnets in the arm 7.

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—118513

⑪ Int. Cl.³
G 11 B 5/02
5/012

識別記号
1 0 1

庁内整理番号
7736—5D
7630—5D

⑬ 公開 昭和58年(1983)8月12日

審査請求 有

(全 2 頁)

⑭ ディスクバックの情報消去用具

⑮ 実 願 昭56—194482

⑯ 出 願 昭56(1981)12月29日

⑰ 考 案 者 佐藤孔宏
川崎市中原区上小田中1015番地
富士通株式会社内

⑱ 考 案 者 吉沢正

川崎市中原区上小田中1015番地
富士通株式会社内

⑲ 出 願 人 富士通株式会社

川崎市中原区上小田中1015番地

⑳ 代 理 人 弁理士 松岡宏四郎

㉑ 実用新案登録請求の範囲

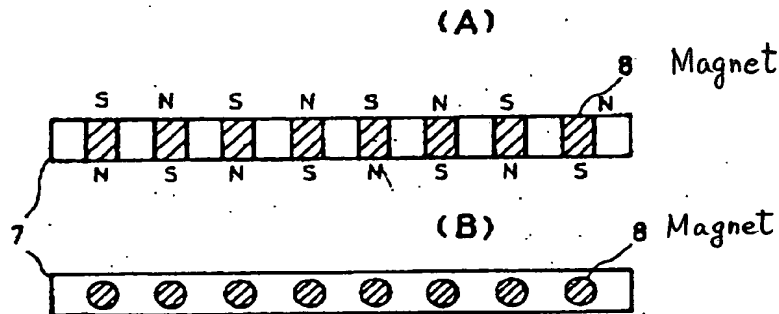
所定の角度で回転移動する支柱に、垂直方向にかつディスクバックの情報円板の間に挿入されるような寸法で複数のアームが設置され、該アームの垂直方向にすくなくとも1個以上の永久磁石が貫通するように、かつ前記隣接する永久磁石が互いに磁極を変化させられた状態で、埋設されていることを特徴とするディスクバックの情報消去用具。

図面の簡単な説明

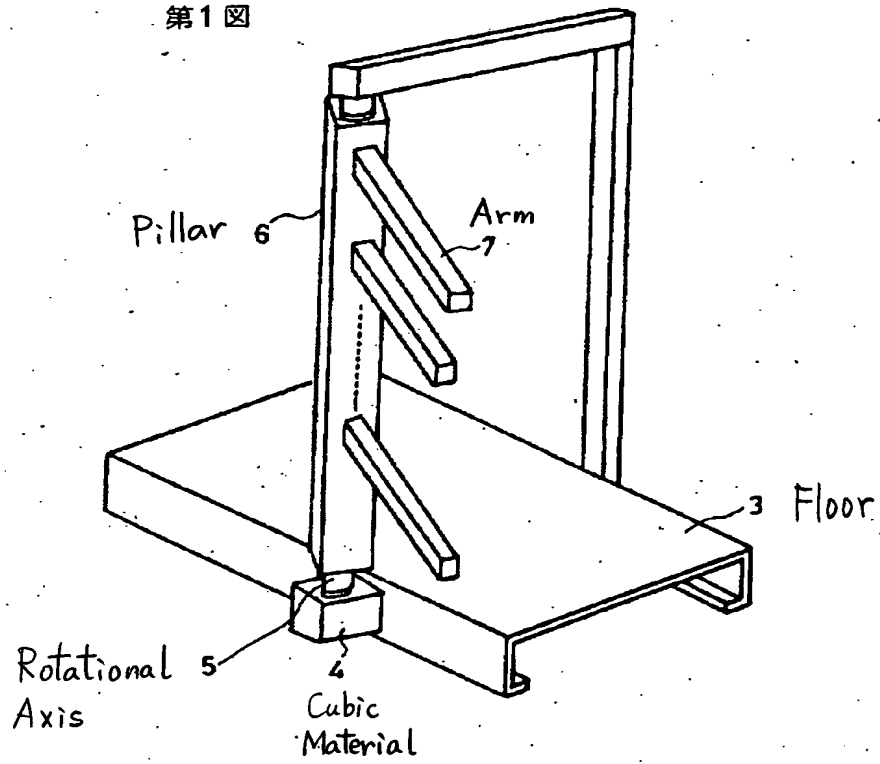
第1図は本考案によるディスクバックの情報消去用具の模式図、第2図A、第2図Bは前記用具に用いられているアームの断面図とその平面図、第3図はバックチェツカーの概略図、第4図は該バックチェツカーの要部平面図である。

図において、1は架台、2はガイドレール、3は床板部材、4は角状部材、5は回転軸、6は支柱、7はアーム、8は永久磁石、11はディスクバック、12はバックチェツカー。

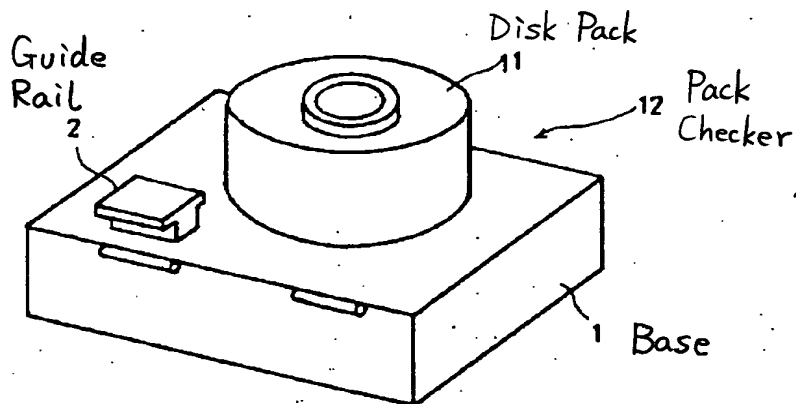
第2図



第1図



第3図



第4図

